

東京都福祉局

東京都の認知症ポータルサイト

とうきょう認知症ナビ

認知症があってもなくても、
希望をもって暮らせる社会へ



お気に入り



音声読み上げ
文字拡大
色合い変更



やさしい
日本語



Language

認知症の基礎知識

研修・イベント

相談窓口

都の取組・研究

お知らせ

よくあるご質問

テキストで検索



都庁総合ホームページ

PICK UP

認知症を知る

急いで確認したい

医療従事者の方

介護従事者の方

自治体の方等



認知症について知りたい



相談したい



認知症とは？



自分でできる
認知症の気づき
チェックリスト



相談窓口



認知症サポート
医名簿



取り組みに参加したい



東京都の取り組み



認知症普及啓発
イベント



キャラバン・メイ
ト養成研修



東京都が目指す
社会



認知症
サポーター
養成講座



おすすめ情報



東京都認知症施策推進計
画



自分でできる認知症の気
づきチェックリスト



認知症ケアプログラム



とうきょう認知症ナビ

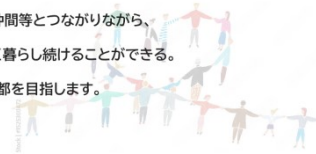
東京都認知症施策 推進計画

- 本計画について
- 重点目標と
基本的施策
- データで見る
認知症



認知症のある人も、
そうでない人も、
共に生きる社会へ。

認知症になったら何もできなくなるのではなく、
認知症になってからも、
一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、
住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、
希望を持って自分らしく暮らし続けることができる。
そんな東京都を目指します。



認知症のこれまでと、これから

- 認知症になったら何もできなくなる
 - 認知症は怖い病気
 - 社会から隔離されてしまう
 - 家族だけが介護を担う
 - 希望を持っていない
- 認知症になってからも、できること・やりたいことがある
 - 住み慣れた地域で仲間とつながり続けられる
 - 希望をもって自分らしく暮らし続けることができる
 - 社会全体で支え合う
 - 同じ社会の一員として地域と共に創っていく

東京都の約束

認知症があってもなくても都民一人ひとりが相互に尊重し、支え合いながら共生し、認知症になってからも尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができる東京の実現。

そのために東京都では、「東京都認知症施策推進計画」を立案し、5つの重点目標と、それを推進するための8つの基本的施策を設定いたしました。

認知症は誰もがなり得ることから、都民の認知症に対する理解を深めることにより、認知症のある人やその家族等がよい環境で自分らしく暮らし続けることができるよう、認知症があってもなくても、同じ社会の一員として地域とともに創っていくことが必要です。

東京都認知症施策推進計画について

重点目標と基本的施策

関連ページ

- ＜
- キャンペーンに
応募する
- 虐待を発見した
際の連絡先
- 都の取組を確認
したい
- ＞

利用者別メニュー

目的別メニュー

- 認知症に
関心がある方
- お急ぎの確認事項
がある方
- 医療職・福祉職の方
- 介護従事者の方
- その他
区市町村職員の方等

サイトをシェアする



